

2019年度

事業報告書及び決算書

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

2019年度 事業報告

1 理事会・評議員会

(1) 理事会

- *第1回 2019年6月10日 旭川商工会議所4階 特別会議室
議 事 2018年度事業報告及び決算（監査報告含む）について
2019年度事業計画及び収支予算の補正について
2019年度定時評議員会の開催及び付議案件について

- *第2回 2019年10月23日 決議の省略による
議 事 理事の利益相反取引に係る承認について

- *第3回 2020年1月14日 旭川商工会議所4階 特別会議室
議 事 給与規程の一部改正について
報 告 2019年度業務執行状況（4～11月）について
2019年度決算見込みについて

- *第4回 2020年3月13日 決議の省略による
議 事 2020年度事業計画及び収支予算案の承認
副理事長の利益相反取引に係る承認について
決議の省略による2019年度第1回臨時評議員会の開催及び付議
案件の承認について

(2) 評議員会

- *定 時 2019年6月26日 旭川商工会議所4階 特別会議室
議 事 2018年度事業報告及び決算（監査報告を含む）について
2019年度事業計画及び収支予算の補正について
評議員の選任について

- *第1回臨時 2020年3月27日 決議の省略による
議 事 2020年度事業計画及び収支予算案について
常勤の業務執行理事の報酬について

2 事業報告

(1) ものづくり支援事業

ア 研究開発助成事業

道北地域において「ものづくりに意欲のある企業」等の新製品・新技術開発から販路拡大までを応援する助成事業。助成金の支出に加え、専門家の派遣支援や各種支援制度の紹介などのきめ細かい総合的なサポートを実施した。

(ア) I型（夢づくりものづくり支援事業）

- ・ 募集期間：2019年7月8日～8月23日まで
- ・ 応募件数：13件（内訳 旭川市内5件、上川2件、宗谷3件、留萌3件）

※ 2019年10月10日に審査会を開催し決定

テーマ名	申請者（所在地）	助成額
販路拡大のための「甘えびのフレック」ギフトパッケージデザイン開発	(有)蝦名漁業部 (羽幌町)	50万円
地域材の活用及びアクリル注入技術の導入による商品開発と販路の拡大	北央×HOKUONN (当麻町)	50万円
アカエゾマツから抽出した北海道アロマ「はぐりら」の販促ツールの拡大、強化	ガラス(株) (旭川市)	50万円
ラーメンの会旭川独自のオリジナル麺の開発	ラーメンの会旭川 (旭川市)	50万円
留萌の新しいソウルフードの開発とセカンドブランド「ラブベジタブルタナカ」の立上げ	(株)丸夕田中青果 (留萌市)	50万円
ギフト事業へ新規参入。食品ギフトの地域シェア3%、年間2,000万円を狙う地盤を固める。	(有)ルモンド (留萌市)	50万円
南米の穀物「キヌア」を使ったオリジナルメニューの開発と普及	(株)ビバカンパニー (剣淵町)	50万円
自然卵を活用した「温泉卵」の開発・加工・販売事業	カヤニファーム (稚内市)	50万円
若い女性も思わず手に取る「インスタ映えするホルモン」の開発と販路拡大事業	(株)米谷産業 (旭川市)	50万円

(イ) III型（地域密着創出支援事業）

- ・ 募集期間：2019年6月1日～随時
- ・ 応募件数：2件

※ 2019年6月27日及び8月6日に審査会を開催し決定

テーマ名	申請者(所在地)	助成額
高校生による「KAZUMOちゃん焼き」を通じた留萌地域の活性化事業	留萌の未来を支える人材育成会議 (留萌市)	30万円
～農・商・工連携事業～ 「土別産」牛肉料理コンテスト(2カ年目)	士別商工会議所 (士別市)	225千円

イ 販路拡大支援事業(旭川市委託事業)

地域の意欲ある中小企業の販路開拓・拡大を後押しすることを目的に、道内展示会への展事業者を選定し、展示内容に係る助言や出展時のサポート等、伴走して支援を行った。

展示会名：第33回ビジネスEXPO 出展(札幌市)

- ・開催期間：2019年11月7～8日
- ・場所：アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)
- ・出展企業：7団体・来場者数：21,703名

ウ 道北ものづくり応援事業

道北地域(上川・留萌・宗谷)の中小企業等に各種支援を行ったほか、金融機関・産業支援機関・行政機関などと連携し、定期的な連携会議を開催するなど、道北地域における産業活性化を図るためのネットワーク事業を実施した。また、道北地域に本部がある金融機関と連携して設立した、LLP(有限責任事業組合)道北産業応援ファンドの投資先である18社について、事業状況の把握と株価評価のためヒアリングの実施とLLPの総会を開催した。

- ・道北地域企業訪問等及び地域連会議開催日

宗谷地区 訪問：10回(31日間)、連携会議開催日：5月13日

留萌地区 訪問：22回(23日間)、連携会議開催日：5月20日

名寄士別地区 訪問：13回(14日間)、連携会議開催日：名寄市5月22日・士別市6月6日

富良野地区 訪問：13回(14日間)、連携会議開催日：5月21日

- ・道北産業応援ファンド株価評価替えヒアリング6月26日～7月16日までに実施
(監査人が選定した11社に対し実施)
- ・道北産業応援ファンド総会開催 7月26日、2月26日

エ 補助金等申請支援等

国や道、自治体及び公益財団等又は金融機関等の補助事業や表彰制度への積極的な活用を促進し、研究開発促進や販路拡大、また表彰等により企業価値向上の支援のため、制度の紹介や申請の支援を行った。また、中小企業等が国や自治体に対し各制度対しての計画策定及び申請の支援や行った、更に、経営革新等認定支援機関として、当認定支援機関の確認書が必要な申請書等に関し、企業内容及び申請内容について精査し必要な企業等の確認書の発行を行った。

- ・主な支援事例

平成 30 年度補正 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金
相談対応企業数 41 社、申請書支援社数 20 社、採択企業数 13 社

- ・その他補助制度及び表彰制度支援

小規模事業者持続化補助金、事業承継補助金、IT 導入補助金、北海道中小企業新応援ファンド、旭川市新製品等開発・研究補助金、旭川市ものづくり企業販路拡大応援補助金、中小企業経営力向上計画、事業継続力強化計画、先端設備等導入計画、北海道新技術・新製品開発賞、旭川しんきん奨励賞等

オ 地域企業生産性向上事業（北海道補助事業）

地域の資源や技術の集積、ネットワークを生かしたものづくり企業のレベルアップを図るため、北海道の「地域企業生産性向上事業」を活用し、公設試験研究機関やノーステック財団等と連携しながら、企業の課題解決や技術系人材の育成及び受注・取引拡大促進事業を実施した。

- ・事業期間：2019 年度～3 年度（3 年間）

- ・補助対象事業

- ①地域訪問・指導相談の実施

旭川地域にある企業からの相談に対応するとともに「道北地域ものづくり応援ネットワーク」を活用して稚内・留萌・名寄士別・富良野地域にある振興局、市役所、商工会議所、信用金庫と情報交換を活発に行い、そこから発掘された企業の訪問を実施した。

訪問企業：旭川地域 14 件、稚内地域 12 件、留萌地域 4 件、名寄士別地域 4 件、
富良野地域 3 件

- ②専門家派遣等個別相談の実施

専門家を派遣しての商品開発・生産効率・衛生管理などの相談を実施。訪問企業：留萌地域 2 件、名寄士別地域 1 件

- ③先端技術・機械の情報収集の実施。

首都圏で開催される展示会の視察を実施。

- ④旭川高専との共同研究実施

支援企業：1 件

(2) 人材育成事業

ア 人材育成助成事業

道北地域の企業が、自社の人材を育成するために行う派遣研修及び自主研修事業に対し、受講料や交通費、滞在費等経費の一部を助成した。

- ・4 月 18 日募集開始 2020 年 2 月 28 日締め切り
- ・予算額 50 万円（1 件あたり 10 万円以内）
- ・審査会：随時

- ・応募件数：2件（内訳：旭川市1件、和寒町1件）
- ・採択件数：2件
- ・助成総額：40.3千円

申請者（所在地）	事業種類	事業内容	助成希望額
㈱旭川未来創成社 （旭川市）	派遣研修事業	食クラスター「地域フード塾」	23,600円 （助成済）
㈱共同フラワー （和寒町）	派遣研修事業	食クラスター「地域フード塾」	16,690円 （助成済）

イ ものづくり応援・人材育成事業（旭川市委託事業）

中小企業において直面している経営上の課題を解決するためのセミナーを実施し、製品等の付加価値向上、企業の生産性向上、企業従業員のスキルアップなど「デザイン力」の向上を通じた企業競争力の強化を図った。

(ア) 第1回デザイン×経営セミナー

- ・テーマ①：「なぜデザイン経営なのか～グッドデザインの視点から～」
- ・テーマ②：「デザイン創造都市の国内外事例ともたらした効果」
- ・講師①：公益財団法人日本デザイン振興会 事業部部長 矢島 進二氏
- ・講師②：ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会

ラムディレクター 江坂 恵里子氏

- ・開催：5月28日（火）
- ・会場：旭川デザインセンター（旭川市永山2条10丁目1-35）
- ・参加数：90名

(イ) 第3回デザイン×経営セミナー

- ・テーマ：経営における「アート」と「サイエンス」

～これからの旭川のものづくりにむけて～

- ・講師：山口 周氏
- ・開催：7月29日（月）
- ・会場：旭川クリスタルホール 音楽堂（旭川市神楽3条7丁目）
- ・参加数：376名

(ウ) 第4回デザイン×経営セミナー

- ・テーマ：「地方都市にこそ必要なデザイン戦略」
- ・講師：株式会社コンセント代表取締役社長 長谷川 敦士氏
- ・開催：9月14日（土）
- ・会場：旭川デザインセンター（旭川市永山2条10丁目1-35）
- ・参加数：91名

(エ) モノづくり×デザイン×経営セミナー

- ・テーマ：デザインの視点から考える流通を見据えた商品開発活動の進め方
- ・講師：有限会社セメントプロデュースデザイン
代表取締役 クリエイティブディレクター 金谷 勉氏
- ・開催：8月29日（木）
- ・会場：旭川リサーチセンター スタジオ（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）
- ・参加数：40名

(オ) プレスリリース活用セミナー

- ・テーマ：「メディア掲載が期待できるプレスリリースの作り方」
- ・講師：グッドニュース情報発信塾塾長 大谷 邦郎氏
- ・開催：8月26日（月）
- ・会場：旭川リサーチセンター 研修室（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）
- ・参加数：34名

(3) 新産業創出支援事業

ビジネスプランの掘り起しとその具体化に向けて、企業間連携や産学官連携によるマッチングや地域ニーズや地域資源を活用した新たなサービスの事業化、より付加価値の高い製品開発など、新ビジネス及び新製品の創出を推進し、ものづくり産業の技術力の向上及び地域経済の活性化を図った。

ア 産学官連携の促進

- ・先端技術を活用したスマート農業システムの開発
支援企業：株式会社 HAL CORPORATION
- ・先端技術を活用した原木識別システムの開発
支援企業：エノ産業株式会社

イ 先進情報の収集

大阪農業EXPO（5月22～24日 大阪府）
道総研工業試験場技術移転フォーラム（5月30日 札幌市）
FOOM JAPAN2018（7月9～10日 東京都）
札幌デジタルイノベーション2019（7月19日 札幌市）
北洋銀行ものづくりテクノフェア（7月24日 札幌市）
食品開発展2019（10月3日 東京都）
関西機械要素技術展（10月3日 大阪市）
日本木工機械展（10月4日 名古屋市）
第9回 農業Week（10月9日 千葉市）
“NoMaps NEDO Dream Pitch”with 起業家万博（10月18日 札幌市）

観光・ホテル・外食産業展（10月24日札幌市）
 大企業ニーズ説明会（10月31日 札幌市）
 北海道ビジネス EXPO（11月7日 札幌市）
 とち財団成果発表会（11月18日 帯広市）
 アグロ・イノベーション2019（11月22~23日 千葉市）
 2019 国際ロボット展（12月20日~21日 東京）
 JA アクセラレータープログラム（1月21日 東京都）
 さかがみはら産業振興センター（1月22日 神奈川県）
 TCT JAPAN2020 3Dプリンティング（1月28日~1月30日 東京都）
 インターナショナルギフトショー（2月6日 東京都）
 テクニカルショウヨコハマ（2月7日 横浜市）
 第4回ロボデックス・ロボット開発・活用展（2月11日~2月13日 東京都）
 国立研究開発法人産業技術総合研究所北海道センター（2月14日）

（4）経営指導・企業育成事業

ア 起業家育成・創業支援事業

産業競争力強化法に基づき、旭川市及び道北地域の5市3町が共同で国から認定を受けた「創業支援等事業計画」に基づく各種事業を実施。

（ア）あさひかわBizCafe 事業

道北地域創業支援事業計画に基づき、創業を目指す方や創業間もない方を対象として、起業に必要な知識やノウハウを学ぶことができるセミナーを実施した。

・【実施済】

第1回（4月25日）：16名、第2回（5月16日）：17名、第3回（6月20日）：10名、
 第4回（7月18日）：13名、第5回（8月22日）：8名、第6回（9月19日）：17名、
 第7回（10月17日）：9名、第8回（11月21日）：40名、
 第9回（12月19日）：21名、第10回（1月16日）：13名、
 第11回（2月20日）：16名、第12回（3月19日）：延期（2020年度にて開催予定）
 合計 11開催 180名

（イ）どうほくBizCafe 事業

稚内、名寄・士別、富良野、留萌の道北4地域において、創業を目指す方や創業間もない方を対象として、起業に必要な知識やノウハウを学ぶことができるセミナーを実施した。

・稚内開催 第1回（10月28日）：9名、 第2回（10月29日）：7名
 ・名寄・士別開催 第1回（10月30日）：3名※士別 第2回（11月12日）2名※名寄
 ・富良野開催 第1回（11月20日）5名、 第2回（11月22日）3名
 ・留萌開催 第1回（9月11日）7名、 第2回（10月11日）6名

第3回（11月2日）5名、 第4回（11月16日）5名
 合計 10開催 52名

(ウ) わかものBizCafe 事業

地域若年層の創業機運を高めることを目的に、高校生、短大生、専門学校生、大学生等を対象として、ワークショップ及びセミナーを開催した。

第1回（高校生及び大学生を対象とした創業体験セミナー）

- ・開催：11月30日～12月1日開催（土日開催）
- ・会場：Culture Space JBM4・8（旭川市4条通8丁目1705番地3）
- ・参加数：8名

第2回（わかものBizCafe 特別セミナー）

- ・「地方だからできる、面白いこと、新しいこと 地域で起こすイノベーションとは？」
- ・講師：レコロン 代表 Planner Marketing Evangelist 佐藤 みつひろ氏
- ・開催：12月17日（火）
- ・会場：イオンモール旭川駅前 4階イオンホール（旭川市宮前通7丁目2-5）
- ・参加数：75名

(エ) 道北ビジネスプランコンテスト（道北ビジネスプランコンテスト開催協議会委託事業）

道北地域における起業・創業や企業の新分野進出の気運醸成を目的として、6市3町で創業、新分野進出を計画するビジネスプランを広く募集し、優秀なものを表彰するコンテストを実施した。

- ・募集期間：10月1日～11月29日
- ・応募件数：14件（旭川市8件、東神楽町1件、鷹栖町1件、稚内市1件、留萌市1件、士別市1件、富良野市1件）
- ・一次審査通過件数：5件（旭川市2件、東神楽町1件、鷹栖町1件、稚内市1件）
- ・二次審査開催：2020年2月1日（土）

会場：旭川市大雪クリスタルホール（旭川市神楽3条7丁目1）

参加数：128名

氏名・事業所名	地域	応募プラン名	各賞
芦澤 望 (株) TRY-JIN	鷹栖町	Green Field Project-グリーンツ ーリズムでチームビルディング	来場者賞
福井 明子 cook with me! Hokkaido	旭川市	大雪山の恵みを使って地元かあ さんと「Cook with me!」	
樽野 智也	東神楽町	商品購入が農村風景を守る「Link to Farmland」ブランド商品の開発	
武重 謙 (株) インエー	稚内市	宗谷管内ならではの体験サービ スを提供するゲストハウス	優秀賞

諸橋 篤 リクルール北海道	旭川市	お店の想いをストーリーで伝えるインバウンド対策（英語環境整備事業）	最優秀賞
------------------	-----	-----------------------------------	------

(オ) インキュベートルーム入居者支援

インキュベートルーム及びシェアオフィス、飲食インキュベートの入居問い合わせの対応、及び入居希望企業へのビジネスプラン等の構築支援等や、既存入居企業への各種支援を行った。また、入居企業を対象とした定期的な交流会を開催した。

・インキュベートルーム実績

ルーム数 13 室（うち空室 1 室）、入居者数 12 者（新規 1 者、退出 3 者、追加 1 者）

シェアオフィス：入所者数 9 者（新規 4 者、退出 1 者）

飲食インキュベート：9 月 30 日退出（現在空室）

・入居企業との交流会開催

開催実績：4 月 17 日、6 月 4 日、11 月 18 日、11 月 26 日、計 4 回開催

イ 宗谷周辺地域知財アドバイザー業務

一般社団法人北海道発明協会より委託。宗谷地域の中小企業者に対し知的財産権の説明及び申請等の相談窓口の案内等を行うことにより知的財産権に関する啓発を行った。(51 社)

ウ 知財サテライトの運営

中小企業等が経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題を一元的に受け、様々な専門家や支援機関と共同してその場で解決を図るワンストップサービスとして、（一社）北海道発明協会を事業実施者としたサテライトの設置を当財団内に行っている。(利用件数4件)

エ その他経営指導・企業育成事業に関わる業務

(ア) 経営発達化支援事業の評価委員

あさひかわ商工会と旭川商工会議所及び稚内商工会議所が取り組んでいる経営発達化支援事業の業務遂行に係る評価についてアドバイスをを行った。

(イ) 旭川商工会議所創立 100 周年事業

2019 年 8 月 6 日で創立 100 周年を迎えた旭川商工会議所が行った、100 周年記念事業にて開催したパネルディスカッション及びセミナーの周知協力等を行い、更なる連携強化に努めた。

- ・ 6 月 7 日（金）14：00～15：30-

「旭川成長戦略ビジョン パネルディスカッション」

～「未来を創造（つくる）」ために、我々は何をすべきか。その答えを探す～

- ・ 7 月 25 日（木）13：45～15：30

「今、私たちが出来ることはなにか～北の大地から 夢と勇気をもって～」

(ウ) 北海道インキュベーション・マネジャー養成研修インストラクター業務

一般財団法人札幌産業振興財団主催、一般社団法人日本ビジネス・インキュベーション協会公認のインキュベーション・マネジャーの養成研修のインストラクターとして、受講生の指導及び評価を行った。

・研修期間 7月から11月の4ヶ月

(エ) 旭川しんきん創業アワード及びしろくま塾への協力

一般社団法人旭川しんきん地域振興基金主催の「旭川しんきん創業アワード」に公募の協力及び審査の協力等を行い、域内の創業者の発掘及び表彰の支援を行うことにより、域内の創業機運を高める取り組みを行った。また、同基金が主催する「しろくま塾」への積極的な参加などを行い創業者の発掘及び支援等を行った。

(オ) 女性起業家支援ネットワーク「じもじょき.旭川」への協力

経済産業省 北海道女性起業家支援ネットワーク事業の旭川における拠点組織。「じもじょき.旭川」の構成機関の一つとして、女性の起業を支援するためのセミナーや個別相談などの活動に協力した。

(5) 広報事業

ア 地域活性化フォーラム in 富良野（2回開催）

(ア) 第1回

・テーマ：食品表示セミナー

・講師：株式会社インダ商品企画部 伊藤 渉氏

株式会社エフシージー総合研究所 企画開発部 相良 和彦氏

・開催9月12日

・参加数：17名

(イ) 第2回

・テーマ：HACCP導入セミナー

・講師：浅野 行蔵氏（浅野食品・バイオ技術士事務所・旭川食品支援センター長）

・開催：12月4日

・参加数：38名

イ 旭川ものづくり総合支援センター成果発表会

・開催：7月18日（木）

・会場：旭川リサーチセンター スタジオ（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

・参加数：121名

ウ 一般広報事業

(ア) リーフレット及びホームページ、SNSの更新等

- ・前年度実績を掲載したリーフレット及びホームページの更新
- ・ホームページ内の新着情報及び Facebook 等 SNS の適宜更新

(イ) FMりべる「週刊ラジオマガジン産プラネット」

- ・地元FM局の早朝番組に当財団のコーナーを設置し毎週火曜日 9:30～45 放送

(ウ) メールマガジンの発行

- ・登録会員向けメールマガジンAMM（第 428 号～445 号）の発行

(エ) 視察研修等

- | | | | | |
|-----------|-------------------|-----|-----|----|
| ・4月9日 | 旭川市新人研修 | 48名 | 帯同 | 3名 |
| ・7月26日 | 旭川観光コンベンション協会役員研修 | 17名 | 事務局 | 3名 |
| ・9月5日 | 北海道銀行道北エリア支店長視察 | 16名 | | |
| ・9月19～20日 | 北海道IM養成研修BI実習 | 4名 | 事務局 | 1名 |
| ・10月8日 | 山口県議会商工観光委員会 調査視察 | 8名 | 遂行 | 5名 |
| ・10月9日 | JICA 課題別研修 | 10名 | 帯同 | 3名 |

(オ) 講演・研修会の講師派遣

- ・10月5日 北海道中小企業診断協会理論政策更新研修
- ・10月9日 北海道中小企業団体中央会 指導員研修会
- ・10月11日 旭川ロータリークラブ
- ・12月4日 女性起業家支援ノウハウ普及セミナーin北海道

(6) 交流促進事業

ア 旭川ICT協議会

- ・運営委員会・総会（6月28日）
- ・総会後のセミナー（参加者数 24名）
- ・テーマ：ロボットにおける運動解析の話と ICT 活用大学教育
- ・講師：林 朗弘 氏（九州工業大学情報工学研究院知的システム工学研究系准教授）

イ 旭川SOHO協議会

- ・総会（12月9日開催）会長交代
- ・2か月に1度、定例会を実施

(7) 食クラスター推進事業

ア 商品開発支援事業（製造工程管理・衛生指導含む）

(ア) 「トマト加工品等の改良及び製造ライン改善、並びに HACCP 対応」

支援先：(株)キセキ・コンダクトカンパニー（共同開発研究契約締結）

支援内容：開発会議（1回）

：工場点検（4回）：HACCP 指導（3回）

(イ) 「えび及びタコを用いた商品の開発支援」

支援先：(有)蝦名漁業部（共同開発研究契約締結）

支援内容：開発会議及び工場点検（5回）

(ウ) 「北海道農産品を用いたピクルス加工品の開発、食品表示及び衛生管理支援」

支援先：(株)丸タ 田中青果（共同開発研究契約締結）

支援内容：開発会議及び新工場改装に係る助言等（6回）

(エ) 「機械開発及びHACCP 教育プログラム」

支援先：鹿遠産業(株)（共同開発研究契約締結）

支援内容：HACCP セミナー（2回）

イ 衛生管理支援事業

(ア) 工場点検及び衛生管理への支援

支援内容：現地訪問 延べ10事業所

(イ) 「食品表示セミナー及び HACCP セミナーについて」（団体内研修）の開催

支援先：しべつネットワークみらいフォー

開催日：12月18日、1月16日

(ウ) 「食品表示セミナーについて」（団体内研修）の開催

支援先：道の駅直売運営協議会（剣淵町）

開催日：1月21日

ウ 旭川食品産業支援センターの運営

(ア) 会議

役員会・総会（4月25日）、臨時総会（2月28日）

(イ) 相談件数

550件（2019年度：489件）

(ウ) 依頼試験件数

623 検体、1,225 項目 (2019 年度 : 430 検体 819 項目)

(エ) セミナー・研修会の開催 (全 9 回 (2 回中止)、参加者 : 延べ 249 名)

- 衛生管理セミナー (4 月 25 日 : 参加者 31 名)
- 食中毒予防セミナー (5 月 29 日 : 参加者 21 名)
- 食品表示セミナー (6 月 26 日 : 参加者 42 名)
- 異物混入対策セミナー (7 月 4 日 : 参加者 32 名)
- HACCP 実践セミナー (8 月 27、28 日 : 参加者 7 名)
- 栄養成分表示セミナー (9 月 26 日 : 参加者 19 名)
- 道産農産物活用セミナー (11 月 1 日 : 参加者 29 名)
- 商品開発セミナー (12 月 5 日 : 参加者 17 名)
- 包装資材セミナー (1 月 29 日 : OMO 7 : 参加者 51 名)
- マーケティング入門講座 (2 月 27 日) 中止
- 表示及び HACCP セミナー (3 月 4 日) 中止

(オ) セミナー等への講師派遣

○HACCP 関係

派遣先 : 2 事業者

派遣回数 : 4 回 (参加者数 : 合計 60 名)

○食品表示関係

派遣先 : 旭川食品加工協議会、JA あさひかわ ほか

派遣回数 : 4 回 (参加者数 : 108 名)

○人材育成関係

派遣先 : 市内事業所 (参加者数 : 20 名)

内 容 : 企業のあり方とものづくりの基本的な考え方について

○その他

派遣先 : 旭川農業高校 (対象 : 教員 15 名)

内 容 : 食品表示の作成方法、細菌簡易検査キットの紹介等

(カ) 健康に寄与する食品 (高齢者食、介護食等) の開発に向けた支援

「高齢者食・介護食」をテーマとした旭川食品加工協議会への情報提供 (1 月 29 日)

エ クラスタープロジェクトの展開支援

(ア) 旭川食品加工協議会

○イベント出店への支援

・「うまいもの物産展」 : ウェスタン川端店 (6 月 1、2 日)

・「春の地場産フェア」 : 地場産センター (6 月 8、9 日)

- ・「プチビアガーデン」：ウェスタン川端店（8月1日）
- ・「ナイターミニマルシェ」：スタルヒン球場横（8月8日）
- ・「道北の観光と地場産フェスティバル」：地場産センター（8月24、25日）
- ・「北の恵み食べマルシェ」：旭川駅周辺（9月15～17日）
- ・「冬の地場産フェア」：地場産センター（12月7、8日）

○商品開発プロジェクトへの支援

「旭川産酒粕」を使った新商品の開発

○販路拡大・PRへの支援

- ・「北海道食のデザイン展」（6月18～23日）（デザインギャラリー）
- ・「デザインをテーマとした食品パッケージ等の展示」（12月13日～2月17日）
（市役所）

○旭川市内「こども食堂」連携事業への支援

会員企業延べ31社から寄贈を受け、こども食堂に提供。

(イ) ご当地グルメ普及PR

- ナイターミニマルシェ開催支援（8月8日、9月16日：スタルヒン球場駐輪場）
- 北の恵み食べマルシェ出店支援（9月15～17日：旭川駅前広場）

(ウ) あったか旭川まん推進会議

- 「食べるたいせつフェス in 旭川」への出店（9月28日：旭川大雪アリーナ）
- 「あったか旭川まんの日」記念イベントの開催（1月25日：駅前イオン）

(エ) 旭川しょうゆ焼きそばの会

- 「旭川しょうゆ焼きそばマルシェ」開催（9月15～17日：北の恵み食べマルシェ）
- 「北海道ご当地焼きそばラリー2020」（市内一円）

以上

貸借対照表

2020年 3月31日現在

一財) 旭川産業創造プラザ

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	833,498,848	28,833,649	804,665,199
未収金	16,268,661	23,624,672	△ 7,356,011
貯蔵品	618,442	1,334,831	△ 716,389
前払費用	175,874	207,222	△ 31,348
流動資産合計	850,561,825	54,000,374	796,561,451
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	63,402,502	54,361,728	9,040,774
建物	261,042,610	269,478,219	△ 8,435,609
建物付属設備	3,912,165	4,517,330	△ 605,165
構築物	3	3	0
機械装置	1	1	0
工具器具	21	21	0
投資有価証券	699,911,698	699,911,698	0
基本財産合計	1,028,269,000	1,028,269,000	0
(2) 特定資産			
修繕積立資産現金預金	12,000,000	12,000,000	0
特定資産合計	12,000,000	12,000,000	0
(3) その他固定資産			
機械装置	1,147,700	1,474,072	△ 326,372
什器備品	5	5	0
電話加入権	452,352	452,352	0
投資有価証券	47,524,502	851,584,139	△ 804,059,637
出資債権	500	500	0
その他固定資産合計	49,125,059	853,511,068	△ 804,386,009
固定資産合計	1,089,394,059	1,893,780,068	△ 804,386,009
資産合計	1,939,955,884	1,947,780,442	△ 7,824,558
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	9,995,744	9,329,079	666,665
前受金	610,545	745,185	△ 134,640
預り金	1,019,128	1,255,255	△ 236,127
仮受金	11,220	0	11,220
流動負債合計	11,636,637	11,329,519	307,118
2. 固定負債			
長期借入金	700,000,000	700,000,000	0
固定負債合計	700,000,000	700,000,000	0
負債合計	711,636,637	711,329,519	307,118
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体寄付金	990,436,232	999,359,476	△ 8,923,244
旭川市出捐金	42,016,568	45,543,900	△ 3,527,332
民間寄付金	13,523,882	13,641,412	△ 117,530
指定正味財産合計	1,045,976,682	1,058,544,788	△ 12,568,106
(うち基本財産への充当額)	(964,954,530)	(973,995,304)	(△ 9,040,774)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	182,342,565	177,906,135	4,436,430
(うち特定資産への充当額)	(63,314,470)	(54,273,696)	(9,040,774)
(うち特定資産への充当額)	(12,000,000)	(12,000,000)	(0)
正味財産合計	1,228,319,247	1,236,450,923	△ 8,131,676
負債及び正味財産合計	1,939,955,884	1,947,780,442	△ 7,824,558

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	(11,264,251)	(11,299,709)	(△ 35,458)	
基本財産受取利息	11,264,251	11,299,709	△ 35,458	
事業収入	(78,825,633)	(86,420,932)	(△ 7,595,299)	
ものづくり支援事業	1,453,000	3,294,000	△ 1,841,000	
人材育成事業	1,808,000	2,160,000	△ 352,000	
経営指導・企業育成事業	1,694,240	694,240	1,000,000	
新産業創出支援事業	1,128,000	5,652,324	△ 4,524,324	
施設貸貸事業	72,742,393	74,620,368	△ 1,877,975	
受取補助金等	(25,212,339)	(25,837,369)	(△ 625,030)	
受取地方公共団体補助金	14,658,600	16,556,600	△ 1,898,000	
受取民間補助金	1,512,965	0	1,512,965	
指定正味財産からの振替額	9,040,774	9,280,769	△ 239,995	
受取負担金	(828,283)	(555,556)	272,727	
受取負担金	828,283	555,556	272,727	
雑収益	(2,448,106)	(3,467,003)	(△ 1,018,897)	
受取利息	904,493	1,812,043	△ 907,550	
雑収益	1,543,613	1,654,960	△ 111,347	
経常収益計	118,578,612	127,580,569	△ 9,001,957	
(2) 経常費用				
事業費	(65,466,380)	(71,820,338)	(△ 6,353,958)	
給料手当	5,612,109	5,477,997	134,112	
報酬	0	629,639	△ 629,639	
法定福利費	291,517	278,736	12,781	
旅費交通費	3,346,685	4,900,359	△ 1,553,674	
通信運搬費	58,006	790,657	△ 732,651	
什器備品費	269,900	0	269,900	
消耗品費	1,264,750	1,833,855	△ 569,105	
修繕費	2,345,654	1,393,338	952,316	
印刷製本費	496,727	573,831	△ 77,104	
燃料費	277,323	305,893	△ 28,570	
光熱水料費	14,554,922	14,555,695	△ 773	
使用料及び賃借料	3,310,774	4,595,150	△ 1,284,376	
災害保険料	491,915	461,622	30,293	
諸謝金	1,916,587	1,435,015	481,572	
租税公課	8,727,115	8,942,743	△ 215,628	
負担金	467,355	83,336	384,019	
減価償却費	8,588,736	8,816,731	△ 227,995	
支払手数料	142,825	168,717	△ 25,892	
委託費	6,969,333	10,555,244	△ 3,585,911	
広告宣伝費	824,109	359,260	464,849	
交際費	517,570	494,001	23,569	
会議費	0	23,519	△ 23,519	
助成金	4,992,468	5,145,000	△ 152,532	
管理費	(48,715,196)	(46,075,148)	(2,640,048)	
役員報酬	3,600,000	3,600,000	0	
給料手当	20,872,755	20,450,830	421,925	
報酬	551,353	0	551,353	
法定福利費	9,567,608	9,180,427	387,181	
福利厚生費	792,219	778,115	14,104	
旅費交通費	852,986	816,777	36,209	
通信運搬費	404,804	408,641	△ 3,837	
消耗品費	1,189,503	389,431	800,072	
修繕費	62,252	0	62,252	
印刷製本費	33,330	59,260	△ 25,930	
燃料費	5,136	18,930	△ 13,794	
光熱水料費	750,101	772,173	△ 22,072	
使用料及び賃借料	1,286,761	967,672	319,089	
災害保険料	335,576	205,389	130,187	
諸謝金	507,778	507,778	0	
租税公課	1,949,636	2,089,765	△ 140,129	
負担金	3,422,452	3,197,761	224,691	
減価償却費	778,410	790,410	△ 12,000	
支払手数料	73,828	120,672	△ 46,844	
委託費	1,574,671	1,469,775	104,896	
広告宣伝費	10,000	10,000	0	
交際費	60,953	174,686	△ 113,733	
会議費	33,084	66,656	△ 33,572	
経常費用計	114,181,576	117,895,486	△ 3,713,910	
評価損益等調整前当期経常増減額	4,397,036	9,685,083	△ 5,288,047	
投資有価証券評価損益等	△ 3,487,938	△ 805,244	△ 2,682,694	
投資有価証券評価損益等	△ 3,487,938	△ 805,244	△ 2,682,694	
評価損益等計	△ 3,487,938	△ 805,244	△ 2,682,694	
当期経常増減額	909,098	8,879,839	△ 7,970,741	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取寄付金振替	3,527,332	849,650	2,677,682	
経常外収益計	3,527,332	849,650	2,677,682	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	3,527,332	849,650	2,677,682	
当期一般正味財産増減額	4,436,430	9,729,489	△ 5,293,059	
一般正味財産期首残高	177,906,135	168,176,646	9,729,489	
一般正味財産期末残高	182,342,565	177,906,135	4,436,430	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	(△ 12,568,106)	(△ 10,130,419)	(△ 2,437,687)	
一般正味財産への振替額	△ 12,568,106	△ 10,130,419	△ 2,437,687	
当期指定正味財産増減額	△ 12,568,106	△ 10,130,419	△ 2,437,687	
指定正味財産期首残高	1,058,544,788	1,068,675,207	△ 10,130,419	
指定正味財産期末残高	1,045,976,682	1,058,544,788	△ 12,568,106	
III 正味財産期末残高	1,228,319,247	1,236,450,923	△ 8,131,676	

区分	銘柄			単位:円
	額面	利率	運用収入	
基本	第49回 住宅金融支援機構債			
	500,000,000	2.110%	8,391,574	
	第132回 利付国債			
本	200,000,000	1.700%	2,872,677	
	ユーロ円建コーポレート債(早期償還含)			
その他	償還日:2020/01/06			
	500,000,000	1.650%	790,395	
	第339回 北海道電力(株)債			
	償還日:2019/12/25			
	100,000,000	0.150%	93,154	
第41回 東日本高速道路債				
償還日:2019/06/20				
200,000,000	0.005%	1,871		
定期預金(満期日:2020/02/28)				
800,000,000	0.001%	19,073		
計			12,168,744	

*資産運用規定第6条に基づき記載

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）による。
- ② その他有価証券・・・部分純資産直入法による。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法により、期末棚卸高は経常費用から控除している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産（建物、建物付属設備、構築物、機械装置、工具器具、什器備品）
定額法による。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜処理による。

2 会計方針の変更

該当なし。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	54,361,728	9,040,774	0	63,402,502
投資有価証券	699,911,698	0	0	699,911,698
建物	269,478,219	0	8,435,609	261,042,610
建物付属設備	4,517,330	0	605,165	3,912,165
構築物	3	0	0	3
機械装置	1	0	0	1
工具器具	21	0	0	21
小 計	1,028,269,000	9,040,774	9,040,774	1,028,269,000
特定資産				
修繕積立資産現金預金	12,000,000	0	0	12,000,000
修繕積立資産有価証券	0	0	0	0
小 計	12,000,000	0	0	12,000,000
合 計	1,040,269,000	9,040,774	9,040,774	1,040,269,000

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	63,402,502	(88,032)	(63,314,470)	0
投資有価証券	699,911,698	(699,911,698)	(0)	0
建物	261,042,610	(261,042,610)	(0)	0
建物付属設備	3,912,165	(3,912,165)	(0)	0
構築物	3	(3)	(0)	0
機械装置	1	(1)	(0)	0
工具器具	21	(21)	(0)	0
小計	1,028,269,000	(964,954,530)	(63,314,470)	0
特定資産				
修繕積立資産現金預金	12,000,000	(0)	(12,000,000)	0
修繕積立資産有価証券	0	(0)	(0)	0
小計	12,000,000	(0)	(12,000,000)	0
合計	1,040,269,000	(964,954,530)	(75,314,470)	0

5 担保に供している資産

該当なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	339,254,951	78,212,341	261,042,610
建物付属設備	42,668,909	38,756,744	3,912,165
構築物	1,074,049	1,074,046	3
機械装置	5,692,904	4,545,203	1,147,701
工具器具	767,589	767,568	21
什器備品	1,920,360	1,920,355	5
合計	391,378,762	125,276,257	266,102,505

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

該当なし。

8 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第49回住宅金融支援機構債	505,471,730	597,330,500	91,858,770
第132回利付国債	199,947,902	236,386,600	36,438,698
合計	705,419,632	833,717,100	128,297,468

注) 時価評価は、日本証券業協会の定めるガイドラインによる。

1 0 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
一財) 旭川産業創造プラザ運営補助	旭川市	9,556,600	9,556,600	9,556,600	9,556,600	一般正味財産
地域企業生産性向上事業	北海道	0	5,102,000	5,102,000	0	-
創業支援事業者補助金	独法) 中小企業基盤整備機構	0	1,512,965	1,512,965	0	-
指定正味財産より振替		0	9,040,774	9,040,774	0	-
合計		9,556,600	25,212,339	25,212,339	9,556,600	

1 1 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益等への振替額	
減価償却費計上による振替額	9,040,774
有組) 道北産業応援ファンド評価損計上による振替額	3,527,332
合 計	12,568,106

1 2 引当金の明細

該当なし。

1 3 関連当事者との取引の内容

該当なし。

1 4 重要な後発事象

該当なし。

1 5 その他

(1) その他有価証券の減損処理について

その他有価証券について、3,487,938 円の減損処理を行っており、この金額は投資有価証券評価損益等を含めて処理している。なお、減損に当たっては、有限責任事業協同組合道北産業応援ファンドの評価に基づき減損処理を行なっている。

附 属 明 細 書

1 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記 3 に記載のとおり

2 引当金の明細

財務諸表に対する注記 1 2 に記載のとおり

財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金 預金 未収金 貯蔵品 前払費用	手元資金	運転資金として	96,650
	普通預金 (旭川信用金庫本店ほか2行)	運転資金等として	833,402,198
	旭川市補助金	管理費充当財源として	9,556,600
	事業補助・委託・負担金収入	事業充当財源として	4,927,900
	財産運用収入	管理費充当財源として	1,063,791
	施設賃貸事業収入	施設賃貸事業充当財源として	538,846
	管理費	自動販売機手数料他	181,524
	電球・トナー・コピー用紙・油・切手等	施設・総務管理用として	618,442
	㈱北海道日立システムズ	P C A会計クラウド2020年度使用料	134,876
	㈱東京商工リサーチ	TSR基本料金情報料金2020.4月~10月	32,084
旭川商工会議所	生命保険掛金4月分	8,914	
流動資産合計			850,561,825
(固定資産)			
基本財産 投資有価証券 建物 建物付属設備 構築物 機械装置 工具器具他 預金 特定資産 修繕積立資産 その他の 固定資産 応接セット他4 機械装置 電話加入権 投資有価証券 出資債権	(株)野村證券旭川支店	公益目的保有財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	699,911,698
	旭川リサーチセンター		261,042,610
	"		3,912,165
	"	賃貸事業の保有財産及び事務所用として使用している。	3
	"		1
	"		21
	普通預金(旭川信金)	減価償却費相当分として	63,402,502
	普通預金(旭川信金)	賃貸事業の大規模修繕資金として留保している。	12,000,000
	管理事務所用	公益目的保有財産であり、事業の施設として使用している。	5
	波動熟成黒にんにく製造機 食品加工用乾燥機・粉砕機	賃貸事業の貸し出し機器として使用している。	1,147,700
	10回線分	事務連絡用として	452,352
	有組)道北産業応援ファンド	収益事業として保有している。	47,524,502
	北海道中小企業協同組合	保険加入割引用として保有している。	500
	固定資産合計		
資産合計			1,939,955,884
(流動負債)			
未払金 前受金	管理費 消費税 ものづくり支援事業 助成金他 施設賃貸事業 光熱水費ほか 管理費	消費税	2,178,200
	3月度給与他 施設賃貸事業 4月分賃料他	研究開発助成金他として	4,763,148
		施設賃貸事業光熱水費他	1,871,187
			1,183,209
			610,545

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	預り金	敷金	21入居者	487,480
		所得税・住民税	預り所得税他	269,080
		社会保険・雇用保険等	社会保険他	262,568
	仮受金	施設賃貸収入	4月度施設賃貸収入	11,220
流動負債合計				11,636,637
(固定負債)				
	長期借入金	旭川市からの長期借入	運用資金として使用している。	700,000,000
固定負債合計				700,000,000
負債合計				711,636,637
正味財産				1,228,319,247
負債及び正味財産合計				1,939,955,884